

2019年7月3日

オプテックス・エフエー株式会社
販売促進室

専用ソフトウェアの操作性を向上 ラベル印字検査システム「HVS シリーズ」をリニューアル

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）は7月3日、ラベル印字検査システム「HVSシリーズ」の卓上型「HVS-LC」とコンベア一体型「HVS-CV」をリニューアルし、同時発売します。

「HVSシリーズ」は、弁当や惣菜に貼付されている食品表示ラベル内の商品名や日付、バーコードや原材料名などの全情報を検査するラベル印字検査システムです。従来の目視検査からの置き換えにより、検査効率アップに貢献します。今回、卓上型「HVS-LC」とコンベア一体型「HVS-CV」の2機種ともに専用ソフトウェアの改良と機体の省スペース化を図り、より使いやすい検査装置としてリニューアルしました。

両リニューアル機に搭載した専用ソフトウェアは、NG判定の際に検査結果とともに登録画像を同時に表示し、NG判定の原因を即座に特定可能です。さらに、ラベルの登録内容をネットワーク経由で他の検査装置に共有でき、運用開始前のラベル登録作業の工数を削減します。

また、コンベア一体型の「HVS-CV」はコンベアの幅を1000mmから600mmに短くすることで省スペース化を実現。新たにパワーフォーカス機能を搭載し、品種に合わせてカメラ高さを自動で調整します。あらかじめ登録した品種を選択するだけでピントの合った高精度な検査が可能になります。

当シリーズは、7月9日より東京ビッグサイトで開催されます『FOOMA JAPAN 2019国際食品工業展』の当社ブースにて展示いたします。

これからもオプテックス・エフエーは、印字検査を通して安心・安全な食品製造に貢献していきます。

■ 製品外観



<左>卓上型 HVS-LC

<右>コンベア一体型 HVS-CV

■ラインアップ・主な仕様

タイプ		卓上型 HVS-LC	コンベア一体型 HVS-CV
基本仕様	CPU	Intel CPU	
	メモリ	8GB	
	入出力	-	I/O Ethernet
	OS	Windows 7 64bit	
検査仕様	認識文字	英数字、特定漢字	
	検査ウインドウ	最大 32	
	品種登録	10000 品種	
	回転補正	±180 度	
メモリ機能	NG 画像保存	1000 枚(BMP ファイル)	
	全画像保存	標準で約 800 万枚(800GB)	
ディスプレイ		15 インチ(XGA)	
カメラ		500 万画素、カラーカメラ	

■国内販売數目標（年間）：100 台

■主要販売先：食品業界（主にコンビニやスーパー向けの弁当や総菜を製造する中食業界）

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

商号 : オプテックス・エフエー株式会社

所在地 : 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

設立 : 2002 年 1 月 7 日

代表取締役 : 中島 達也

資本金 : 385,000 千円 (2018 年 12 月 31 日)

事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高 : 85 億 6 千万円 (連結) (2018 年 12 月期)

従業員数 : 221 名 (連結) (2018 年 12 月 31 日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進室 大毛 沙紀 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <https://www.optex-fa.jp>